

第3分科会 現職教育 研究の視点①

- 【 研究課題 】 教職員の資質・能力の向上を目指す現職教育
【 研究の視点①】 人間性と専門性を高める研修の充実
< 研究発表 > 「教師力」の向上を目指す現職教育の改善・充実
教職員の意識改革と資質の向上を図る現職指導

山梨県笛吹市立富士見小学校 角田 清隆

< 発表概要 >

教職員の資質・能力の向上を目指すために、研究の視点である人間性と専門性を高める研修の充実について、笛吹市では「笛吹市教育協議会」を中心とした研究活動方針に基づき、「校内研究」「地域課題研究」「センター校による指定校研究」「教科・問題別研究」など、組織的に研究を進めている。また、市内校長会小学校第1部会では、教職員の意識改革と資質の向上を図る手だてとして「教師力」に視点をあて研究を進めてきた。「教師力とは何か」「教職員の意識改革すべき点は何か」「経営のなかで必要な教職員指導は何か」について討議を重ね、教師として備えておきたい資質と要素をあげ、各資質や要素を総合的にとらえ、「実践的指導力」「学級経営力」「社会性・協調性」「人間性」「教師としての自覚」「子ども理解力」の項目により、市独自の「教師力プロフィール」を作成し、研究部会の各校で実施し、その成果と課題を探った。